

大切に保管してください

Express5800/320Fc-MR ft Server Control Software アップデート適用手順書

このたびはExpress5800/ftサーバをお買い上げ、ご利用いただき、誠にありがとうございます。
表記対象製品のft Server Control Softwareアップデートをご利用いただく際の適用手順を記載していま
す。
本書に記載されている内容をよく読んでご理解いただき、手順にしたがってシステムのアップデートを
行ってください。

対象装置

本手順書は以下の装置を対象としています。

N8800-103

構成品

本ft Server Control Softwareアップデートの構成品を確認してください。

項番	品名	指定	数量	備考
1	Express5800/320Fc-MR ft Server Control Softwareアップデート		1	ダウンロード ファイル
2	ft Server Control Softwareアップデート 適用手順書	856-127146-101	1	本書

第三者への譲渡

ご購入されたExpress5800/ftサーバを第三者へ譲渡（または売却）する場合には、ft Server Control Softwareアップデートの構成品一式を一緒にお渡しください。

使用上のご注意 ～装置を正しく動作させるために～

本装置を安定してご利用いただくために、本書にそってft Server Control SW を更新してください。また、本装置のOSをEXPRESSBUILDER CD-ROMで再セットアップする場合も同様に ft Server Control SW を更新してください。

（装置出荷時点、および、再セットアップした状態で、ft Server Control SWのバージョンがステップ2に記載のバージョンになっていれば、本アップデートの適用は不要です。）

ft Server Control Softwareアップデート適用の流れ

本装置にft Server Control Softwareアップデートを適用する手順を示します。
 本書は、ft Server Control Softwareのバージョンが 5.1.1428.00 未満の装置（5.0.1359, 5.0.1375, 5.0.1375.02）が対象です。

（表紙の対象装置一覧にあるN型番で、上記バージョンの装置が該当します。）



ステップ1 設定確認、変更

1.1 起動監視機能の設定を無効にする

アップデートを正しく行うため、起動監視機能の設定を無効にしてください。本装置の電源がOFFの状態、以下の手順で設定を行ってください。

- 1) ディスプレイ装置および本装置に接続している周辺機器の電源をONにしてください。無停電電源装置（UPS）などの電源制御装置に電源コードを接続している場合は、電源制御装置の電源がONになっていることを確認してください。
- 2) フロントベゼルを取り外してください。
- 3) 本装置の前面にあるPOWERスイッチ（内蔵のランプが点灯している側）を押してください。
「NEC」ロゴが表示されるまでは電源をOFFにしないでください。
しばらくするとディスプレイ装置の画面には「NEC」ロゴが表示されます。
（システムBIOSの設定で、自己診断（POST）の実行画面を表示する設定にしている場合は、「NEC」ロゴは表示されません）
- 4) ディスプレイ装置の画面に「Press <F2> to enter SETUP」または「Press <F2> to enter SETUP or Press <F12> to boot from Network」と表示されたら、<F2>キーを押してください。
BIOSセットアップユーティリティ「SETUP」が起動し、画面にはMainメニューが表示されます。
- 5) カーソルキー（<→>キーか<←>キー）を押して、「Server」を選択してください。
Serverメニューが表示されます。
- 6) カーソルキー（<↑>キーか<↓>キー）を押して、「Monitoring Configuration」を選択し、<Enter>キーを押してください。
Monitoring Configurationサブメニューが表示されます。
- 7) カーソルキー（<↑>キーか<↓>キー）を押して、「OS Boot Monitoring」を選択し、<Enter>キーを押してください。
パラメータが表示されます。
- 8) パラメータから「Disabled」を選択して<Enter>キーを押してください。
OS Boot Monitoringの現在の設定表示が「Disabled」になります。
- 9) <ESC>キーを押して「Server」メニューに戻り、カーソルキー（<→>キーか<←>キー）を押して、「Exit」を選択してください。
Exitメニューが表示されます。
- 10) カーソルキー（<↑>キーか<↓>キー）を押して、「Exit Saving Changes」を選択し、<Enter>キーを押してください。
確認画面が表示されます。
- 11) 「Setup Confirmation」の表示で、「Yes」を選択して<Enter>キーを押してください。
設定内容を保存してSETUPを終了後、再起動します。

以上で設定は完了です。

1.2 ft Server Control Softwareのバージョン確認

- 1) Windows2003、ローカルのAdministrator（ビルトインアカウント）でログオンします。
- 2) スタートメニューから「コントロールパネル」にある「プログラムの追加と削除」を開きます。
- 3) 「ft Server Control Software」の「サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。」をクリックするとバージョンが表示されます。
- 4) 表示されたバージョン番号を控えてください。

バージョン: 5.____.____

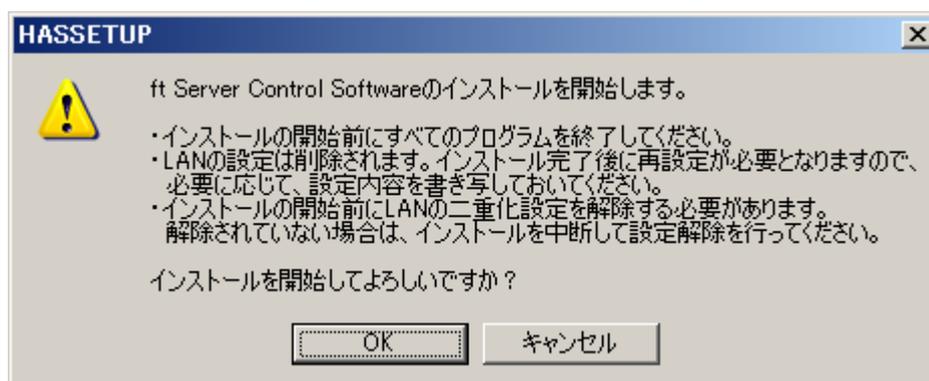


ステップ2 ft Server Control SWのアップデート

- 必ず手順にしたがって作業を行ってください。
- OSのインストール時に使用したローカルのアカウント(デフォルトではAdministrator)でログオンしてください。
- 装置が二重化動作していることを確認した後にアップデートを行ってください。
- USBポートにサポート対象外の装置が接続されていないことを確認してください。

アップデート手順

- 1) ft Server Control Softwareアップデート (F511428.ZIP) をハードディスクの適当な場所にダウンロードします。
- 2) F511428.ZIPを展開します。右クリックメニューから「すべて展開(A)...」を選択します。「展開ウィザード」が表示されますので、画面の指示に従って圧縮フォルダを展開してください。「CD1」フォルダが展開されますので、Cドライブの直下に「CD1」フォルダをコピーしてください。(Cドライブを使用できない場合は、任意のドライブの直下にコピーしてください。)
- 3) LANの二重化設定が行われている場合は、すべてのLANの二重化設定を解除してください。LANの二重化を解除すると、LANの設定が削除されますので、設定内容をあらかじめ書き写すなどして、アップデート後に再度設定を行ってください。
- 4) すべてのプログラムを終了してください。エクスプローラを含むすべてのプログラムを終了してください。特に、Microsoft管理コンソールが起動されている場合、正常に更新が行われませんので、必ずすべてのプログラムを終了してください。
- 5) スタートメニューより「ファイル名を指定して実行(R)」を選択します。(「ファイル名を指定して実行」ダイアログが表示されます。)
- 6) “名前(O)”欄に「C:¥CD1¥FTSWUP.BAT」(C:は「CD1」フォルダをコピーした先のドライブ文字)と入力し、「OK」をクリックします。
→コマンドプロンプトが起動され、処理が開始されます。途中、確認ダイアログが表示されますので、メッセージにしたがって処理を行ってください。



インストール完了まで10分程度かかります。処理は自動的に行われますので、キーボード、マウスでの操作は行わないでください。

- 7) インストール完了時にシャットダウンが必要になります。
以下のダイアログが表示されたら "OK"ボタンを押して下さい。自動的に再起動が行われます。なお、ダイアログが画面の背後に隠れてしまう場合があるため、タスクバーなどで画面を切り替えて確認してください。



- 8) 再起動後、自動的に VTMファームウェアのアップデートが行なわれます。
アップデート完了までには、リポート後、システムが二重化してから10分程度かかります。アップデートが終わり、システムが再度二重化するまで、装置の電源を切らないでください。アップデート途中で何回か系が切り替わり、最終的に系が切り替わった状態で完了します。
- 9) 装置のLEDが二重化状態を示していればアップデートは完了です。

ft Server Control Softwareのバージョンは次の手順で確認してください。

- 1) Windows2003にアドミニストレータ権限のあるユーザでログオンします。
- 2) スタートメニューから「コントロールパネル」にある「プログラムの追加と削除」を開きます。
- 3) 「ft Server Control Software」の「サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。」をクリックするとバージョンが表示されます。
- 4) 本アップデートの適用により、バージョン番号は「5.1.1428.00」に更新されます。



VTMファームウェアのバージョンは、アップデート完了後に、次の手順で確認してください。

- 1) Windows2003にアドミニストレータ権限のあるユーザでログオンします。
- 2) スタートメニューより「ファイル名を指定して実行(R)」を選択します。
(「ファイル名を指定して実行」ダイアログが表示されます。)
- 3) “名前(O)”欄に「C:¥CD1¥REVISIONCHECKVTM.BAT」(C:はアップデート手順で「CD1」フォルダをコピーした先のドライブ文字)と入力し、「OK」をクリックします。
- 4) 本アップデートの適用により、バージョンは「VTM.3.3.13」に更新されます。画面には、以下の様に表示されます。

```

-----
SRA_VTM instance
InstanceName: 10/5
FwVersion: VTM. 3. 3. 13
-----

SRA_VTM instance
InstanceName: 11/5
FwVersion: VTM. 3. 3. 13

```

ステップ3 設定復旧

- 1) ステップ1の 1.1 の「起動監視機能の設定を無効にする」で無効にした「OS Boot Monitoring」の設定を有効 (Enabled) に変更してください。
OS起動時のタイムアウト時間(OS Boot Monitoring Timeout)には、適当な時間を設定してください。(Defaultは10分。秒単位で指定。)

ステップ4 システム環境確認、留意事項

・SNMPサービス

SNMP Service の「サービスの種類」が「自動」になっており、「サービスの状態」が「開始」になっていることを確認してください。本サービスが停止していると、ESMPRO/ServerAgentによる通報メッセージが滞留し、システムに無用な負荷をかけることがあります。
なお、SNMPサービスを開始できない（させない）システムでは、コントロールパネルよりESMPRO/ServerAgentの通報基本設定で、「マネージャ通報 (SNMP)」を無効として、SNMPによる通報をしないように設定してください。